

## 2023年度

科目名称	教育実習（幼）
授業コード	BM30B
英語名称	
学期	2023年度前期
単位	2.0
担当教員	今西 ひとみ (教育人間科学部), 安部 久美 (教育人間科学部), 小林 咲里亜 (共通・教職資格系科目・卒業生 発行区分), 渡部 晃子 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリ ングコード	
授業の概要	幼稚園勤務経験者、中学校勤務経験者、海外現地ナースリー勤務経験者等の実務教員が、それぞれの幼稚園教育、及び学校教育現場での実務経験を活かした実習事前指導、実習巡回指導を行い、教育実習（幼稚園）の目的や意義を理解させるとともに、実際の現場にて幼稚園教諭の在り方を学ばせ、社会的基礎能力を養成する。
科目に関連する実務経験と授業への活用	幼稚園勤務経験者、中学校勤務経験者、海外ナースリー勤務経験者等の実務教員が、それぞれの幼稚園教育、及び学校教育現場での実務経験を活かした実習事前指導、実習巡回指導を行い、学生に教育実習（幼稚園）の目的や意義を理解させるとともに、実際の現場にて幼稚園教諭の在り方を学ばせる。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 幼稚園の役割、幼稚園教諭の専門性、職務内容を理解する。</li> <li>2 実習生に必要な学習態度や姿勢を理解し、身に付ける。</li> <li>3 幼稚園の教育過程、教育方針、教育内容について学ぶ。</li> <li>4 年齢に応じた幼児の行動を知るとともに、その心情について理解しようとする。</li> <li>5 幼児の主体的な活動を引き出すための環境の構成や援助について学ぶ。</li> <li>6 実習日誌を書くことにより、日々の実習の評価、反省を行うとともに、幼児の行動や保育者の援助の分析、考察を深める。</li> </ol>
計画・内容	教育実習（幼稚園） 幼稚園、幼保連携型認定こども園において、10日以上、80時間以上の教育実習を行う。原則として、観察実習、参加実習であるが、できれば部分実習を通して、保育者の補助を行ったり、子どもに直接かかわりながら指導したりすることで、子どもの発達を感じ取りながら保育の方法、在り方を学ぶ。
授業の進め方	幼稚園、幼保連携型認定こども園にて実習を行う。
能動的な学びの実施	幼稚園、幼保連携型認定こども園にて実際に幼児と関わり、部分的な指導実習を行う。
授業時間外の学修	授業時間外学習（合計60時間程度） ・予習：実習のねらいとねらいを達成するための方法を考え、まとめる。 指導内容を考え、教材準備を行う。また、指導案を作成する。 ・復習：実習日誌を書き、評価、反省を行う。
教科書・参考書	教育実習・保育実習の手引き
成績評価方法と基準	実習園の評価（80%） 実習日誌の提出状況、内容（20%）
課題等に対するフィードバック	実習の事後指導において振返りを行う。
オフィスアワー	Campusquareを参照

## 2023年度

留意事項	実習を無断で欠席したり遅刻したりした場合は、実習を中止する。やむを得ず欠席したり遅刻・早退をする場合は、必ず実習先、大學、巡回指導教員に事前に連絡すること。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	実習を断られた場合は、○実習先及び実習期間を変更するか、○学内代替演習授業及びボランティア活動とするかを 実習委員会で協議します。  実習園の評価（80％）実習日誌の提出状況、内容（20％） 若しくは 学内代替授業（70％）ボランティアの評価（30％）